

3月の学校朝会。子どもたちに自分たちの生活を振り返ってもらいました。話題はSNS やゲーム、動画等です。

3月の学校朝会は、自分をレベルアップすることについて語ろうと思っていました。しかし、ここ最近の各学級担任の先生方のお話を聞いていると、子どもたちのSNS（ソーシャルネットワーキングサービス）や動画やゲームを長時間することに対する意識が高くないということを感じました。自分のレベルアップを目指す前に、やらなきゃいかんことがあると考えました。50号でも、同じことを「学級懇談会の柱として考えていただきたい」と書かせていただきました。ですので、この日の朝会は校長先生からの熱いメッセージとなりました。原文をお読みください。



3月学校朝会「これでいいのか？自分の生活とSNS、背伸びしていないかSNS」



おはようございます。ついに3月の学校朝会です。1年は早いものですね。今日は、その1年の最後の学校朝会です。とても真剣なお話をします。真剣に付き合ってください。

校長先生は、毎日教室を回ります。学校中を回っていると、必ずどこかのクラスはタブレットを上手に使って授業をしています。校長先生が今、社会科の授業をしている3年生も上手に使えるようになってきました。大事なことは、みんなが先生の指示に従って、タブレットパソコンを使いこなしていることです。

みなさん、SNSって知っていますか？ソーシャルネットワーキングサービスといいます。有名なのはLINEですね。フェイスブックとかインスタグラムなんていうのも有名ですね。今の時代、SNSを利用することは当たり前で、スマホ1台あれば見知らぬ人ともSNSで簡単につながることは珍しいことではありません。ブログっていいのですかね、自分のホームページをもつことができるし、個人のプロフィールや写真を掲載することだってできます。SNSにあまり詳しくない校長先生でも、インターネットを使って、何かをインターネットで調べたり、ニュースを読んだり、写真撮影やスケジュール管理、メモ帳、ゲーム、音楽、チケットの予約をしたりするなど、毎日のように便利に使っています。



しかし、こうしたSNSによって、みんなのような子どもたちが犯罪に巻き込まれてしまうようなケースがたくさん起こっています。世界中のたくさんの知らない人と会話やメールや写真のやり取りができて、自由に知り合うことができること、それは、すごく簡単に便利なことではあるけれど、とっても恐ろしいことでもあるんです。



君たちが手にしているスマホやタブレットパソコン、オンラインゲーム機は、簡単に大人の世界に入っていくことができるきっかけとなるからです。そこには、先生やクラスの友達のようにあなたのことを大切に思っている人だけがいると思ったら大間違いなのです。SNSの恐ろしさは、そういうことを知らずに、簡単な気持ちでSNSを利用する人を狙っている悪い人たちがいるってこと。悪い人は悪い人の顔を見せずに君たちに近づいてくる。お友達のようなふりをして。ここまでお話を聞いてどう思った？そういう人がいるってことを知らないと、何でも信用して近づいていくと、個人情報が悪用されたり、お金

を取られたり、もっとひどいことだってある。怖いとかやばいって思ったときはもう遅い・・・なーんてこともあるんだよ。

校長先生は、スマホやLINEのことを例に挙げましたが、これらが悪いと言っているのではないですよ。でも、まだ君たちには、早いのに無理して背伸びしてSNSをやっている人がいないのか、とても心配になります。君たちには、まだそこまで必要ないのに、グループをつかったり、夜遅くに連絡をしようしたり・・・。自分の今の生活とスマホやSNSの使い方を振り返ってもらいたいと思うのです。本当に必要ですか？そのグループ？（裏面に続きます）



と同時に、ゲームや動画についても言いたい。夜遅くまで見ている人がいっぱいいるよね。小学生なのに夜更かしをすることを自慢している人がいるよね。徹夜って自慢できることなの？早く寝るっていけないの？そんな悪いこと自慢をして楽しいの？いろいろなことに背伸びしていませんか？と校長先生は聞きたい。

そして、ネットやSNSの中で語られることは、真実なのですかね。世の中には、SNSに出ているから知っている。ネットで見たから知っている。という人も多いと思うけれど、それって真実なのですか。

校長先生は、SNSが嘘だらけとは言いません。でもね、今の君たちに必要なのは、SNSを使うことじゃなく、リアルな体験をたくさんすることだと思っている。先生や友だちと向き合って、自分の思い出を話したり、共通の経験を通して、感じたことや考えたことを話し合ったりしてほしい。学校で体験する勉強や運動、休み時間の遊びや掃除、そのどれもがインターネットなんかじゃ体験できない素晴らしいことなんだよ。校長先生、今、3年生の人と昼休み卓球の練習をしている。最初は遊びだったんだが、もっと上手になりたいと思い始めたんだ。それがリアルな体験だし、人と人のつながりなんじゃないかと思う。



君たちの未来の人生は、ネットで調べたって絶対にわからない。大切なことはネットじゃわからない。ネットで調べても分からないことやネットに載ってないことはたくさんあるんだよ。

君たち子どもには、現実の世界で味わうことのできる楽しさや嬉しさ面白さ、ときには、悲しさや苦しさを友達や先生と過ごす中で、体験して感じてほしい。学校はそういうことを実体験で学ぶところなんです。こうして君たちが学校で過ごしていること、この一瞬一瞬がリアルな現実であり、そこで君たちが思うことや感じる事が本当のことなんだと思う。



たくさん友達と遊んでください。たくさん友達や先生とお話してください。いろいろなことに挑戦して、失敗もたくさんしてください。友達と笑い合ったり、たまにケンカしちゃったり、そんな時何がよかったのか、何が悪かったのか、どうしたらいいのか、どうすればよかったのか、自分で考えて、友達や先生の意見も聞いて、いろいろなことを体験して感じてください。

それが学校の勉強なんだよ。みんな、いろいろ悩む前に、元気で学校において。一緒に楽しく勉強しよう。そして、一番言いたいことです。3月はまとめの月なんだよ。しっかりとレベルアップしてください。みなさんに約束です。いいですか

3月の校長先生のお話はこれでおしまいです。今月の思いやりの心で笑顔の本荘小にするよ！！

SNSに関しては、子どもたちには、簡単に大人のまねごとをしてほしくないと思います。その前に必要なリアルな体験や何かをやり遂げる達成感を感じてほしいし、各ご家庭でしっかり話し合っていたいただきたいと願っております。スマホやゲームを子どもが手にすることも、当たり前のようになった時代と言われますが、本当に必要なのでしょうか？必要なものは準備しないといけません。友達が持っているから、持ちたいという子どもがいた時に、まずは何から話さなければならぬのでしょうか。私たち大人がしっかりと考えないといけないことだと思います。

学校朝会でも言っていますが、SNS やゲーム、スマホが悪い、それらをなくせ！！なんて思ってはおりません。しかし、何事も「野放し」が一番危険なことであると考えます。学年末のこの時期だからこそ。進学や進級を目の前にしているこの時期だからこそ考えていただきたいと思います。(校長)

校長先生の虫眼鏡 「今週の各教室です」

今週のスナップです。授業参観のリハなどをがんばっていました。いい子たちですね。

